

令和 3 年 4 月 7 日

学生・教職員 各位

手術部長 谷 眞 至  
手術部看護師長 松 岡 志 織

### 手術部での学生実習について

手術部では、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑みて、実習の受け入れに際し対応しています。

つきましては、手術部での実習に際しては、最新版の「新型コロナウイルス感染拡大に係る注意喚起」に記載の臨床／臨地実習に係る留意事項のほか、下記の指針を遵守いただきますよう、お願いいたします。

なお、手術室の状況や感染状況等によっては、今後、指針の見直しも必要になる可能性があることを、申し添えます。

#### 記

#### 1. 各診療科・各部門で再度周知してください。

- ・体温などの自己管理と報告を徹底する
- ・入室時にはアルコールによる手指消毒の徹底
- ・見学型参加型にかかわらずゴーグルを着用する

##### (更衣室で適切な距離をとる)

- ・更衣場所が混んでいる場合は、前者が更衣場所を離れるまで距離を取って待機する
- ・ロッカーは隣接を同時に使用しない

##### (自身のウイルスを他人に感染させないために)

- ・更衣中にマスクを外す場合は雑談・私語・会話を慎む
- ・更衣についての正しい知識をもって帽子マスクの装脱着を行う

##### (社会的モラル)

- ・手術室マスクを持ち帰らない
- ・手術部内は、原則学生の飲食は禁止する

#### 2. サーモグラフィー

- ・術衣に更衣後、2階の廊下にあるサーモグラフィーで体温チェックを行い3階に上がる
- ・熱がある場合は、3階には上がらず、該当科の担当の医師に連絡する

#### 3. ひとつの手術室に集中しないように、1手術室には1診療科あたり3名までの入室とするよう、各診療科で実習生を調整してください。

また、手術室内では、マスク着用時も会話は最小限とし、ヒト、モノへの接触を最大限控えてください。

※手洗いや滅菌ガウンの着用等に係る実習は、本学が附属病院における「参加型」での実習を許可している時期のみ、実施可能です。「見学型」での実習のみに限定している時期においては、実施できませんので、ご注意ください。